

2012年3月29日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

楽天証券がネット証券初の地方債シンジケート団入り 『札幌市全国型市場公募債（2年）』取扱いのお知らせ

楽天証券株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：楠 雄治）は、ネット証券として初めて地方債のシンジケート団に入り、2012年9月（予定）を目処に札幌市が初めて発行する債券『札幌市全国型市場公募債（2年）』の取扱いを開始いたします。

楽天証券では、これまで大きなリスクを取りたくないとする個人投資家向けに、個人向け国債や社債など、固定金利型の商品の拡充を図ってまいりました。このたびのシ団入りによって、大手ネット証券（※1）が初めて地方債を扱うことになり、個人投資家に向けてさらに幅広い投資機会の提供が実現いたします。なお、本債券はネット証券では弊社だけが取扱いいたします。

また、本債券で調達された資金は、学校や道路の整備などの費用に充てられることになっており、地方債の取扱いが地方活性化の一助になると考えております。証券サービスを通じて日本を元気にする弊社の理念に基づき、今後もこうした取り組みを拡大してまいります。

なお、弊社で取扱いの債券は、本債券も含めて買付だけでなく売却（換金）を含めたすべての取引がインターネット上で完結（※2）できます。

楽天証券では、今後も積極的に個人投資家にとって魅力ある商品のラインアップを提供するとともに、楽天グループのCSR理念でもある「日本を元気に。世界を元気に。」をモットーに、地域貢献の立場からもさまざまな取り組みを行なってまいります。

※1.大手ネット証券とは、ネット専門証券の総合取引口座数上位5社（SBI証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、楽天証券。公表ベース）を指します。

※2.特例が発生した場合の途中換金は除きます。



【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「[投資にかかる手数料等およびリスク](#)」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会